

⑬ Int. Cl.⁹

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)3月25日

F 16 K 1/226

B

6458-3H

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 バタフライ弁のシール装置

⑯ 実 願 平1-90630

⑰ 出 願 平1(1989)7月31日

⑱ 考 案 者 青 田 頼 明 大阪府大阪市中央区平野町3丁目4番6号 株式会社日阪製作所内

⑲ 出 願 人 株式会社日阪製作所 大阪府大阪市中央区平野町3丁目4番6号

⑳ 代 理 人 弁理士 大 島 一 公

㉑ 実用新案登録請求の範囲

流体通路の開閉をするバタフライ弁の弁体と、この弁体の弁軸を貫通する軸孔部を有し、流体通路に近い方が薄くなるようテーパ形状とし、且つ前記弁体の外周縁に接触するようにした環状の弁座と、この弁座の外周から締付けて前記弁体に接触圧力をかけてシールするようにした弁箱とを備え、前記弁体の弁軸部又は弁軸部から離れた外周部において弁体と弁座との接触面圧を増加するよう厚みを同じくした環状の弁座の内径若しくは弁箱の内径を部分的に若干小さくしたことを特徴

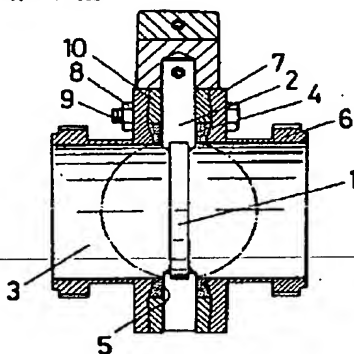
とするバタフライ弁のシール装置。

図面の簡単な説明

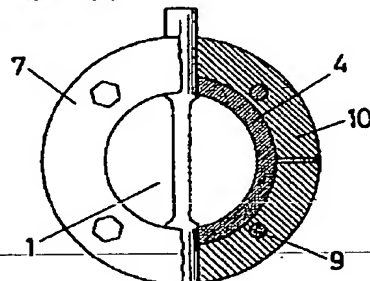
第1図はバタフライ弁の縦断面図、第2図は同半載断面図、第3図、第4図は実施例として示した弁座の断面図、第5図、第6図は実施例として示した弁箱の断面図である。

1……弁体、2……弁軸、3……流体通路、4、11、13……弁座、5、12、14……軸孔部、6、15、16……弁箱、A、B、C、D、E、F、G、H……内径。

第1図



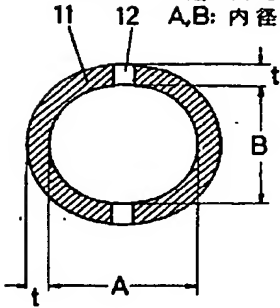
第2図



- 1: 弁体
- 2: 弁軸
- 3: 流体通路
- 4: 弁座
- 5: 軸孔部
- 6: 弁箱

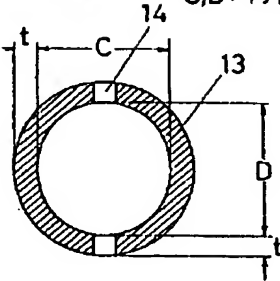
第 3 図

11: 弁座
12: 軸孔部
A,B: 内径



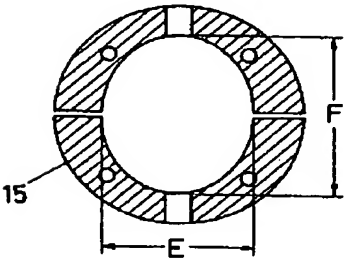
第 4 図

13: 弁座
14: 軸孔部
C,D: 内径



第 5 図

15: 弁箱
F,E: 内径



第 6 図

16: 弁箱
G,H: 内径

